



バドミントンをしませんか？



村井 俊治

バドミントンは 35 才の時から始めました。30 年以上しています。家内が PTA のバドミントンクラブに入会したのを機会に私も入部しました。全員素人の集まりで、ゲームの仕方を何とか知っている程度のメンバーでした。それでも結構夢中でしました。夫婦でバドミントンをしているペアが多かったです。数年経って、私が部長役をする羽目になりました。部長の実体は、小学校の体育館の鍵当番です。土曜日の午後 1 回なのですが、皆楽しみで集まりました。

そのうち八王子市の市民スポーツの一環として、バドミントンが夜あるのを知りました。そこにも出かけました。学生時代バドミントンをしていた若者もいて本格的なバドミントンに出会いました。近くの仲間がクラブを作った際にメンバーに勧誘されて家内と一緒に入会しました。当然試合にも参加します。10 年くらい経過したら結構上手になりました。しかし、日本では勝敗にこだわる人が多くてあまりエンジョイできませんでした。私も勝敗にこだわりましたから、偉そうなことは言えません。

バドミントンを続けてよかったと思うことが起きました。1993 年から 1999 年までタイに足掛け 5 年滞在しました。このとき、タイの仲間からバドミントンに誘われたのです。毎週金曜日の午後 5 時から 7 時までバドミントンをしました。家内も一緒です。タイの人たちはとても良い人たちで勝敗にこだわらず、楽しむマナーを持っていました。日本では弱い人を徹底的にねらいますが、タイ人は配慮します。バドミンコートはサウナのように暑く、いつも汗びっしょりでした。終わったあと、皆でレストランに行き、ビールとタイ料理でパーティをしました。私をご馳走します。いろいろなレストランを探してもらいました。健康に良いだけでなく、外国生活のリズムができました。

70 才近くなった現在は、日本ではほとんどしていません。先日タイに行く機会があり、家内と一緒に昔の仲間とバドミントンをしました。外は 39 度の暑さで 25 才くらいのタイの若者 3 人と私でダブルスの試合を 2 ゲームしました。組んだ若者が上手でいずれも勝たせてもらいました。汗はシャワーを浴びたあとも含めて 2 時間近く汗が止まなかったです。終わったあと、1000 人もお客が入る大レストランでビールとタイ料理を楽しみました。家内と一緒に、「嫌気を起こさずバドミントンを続けていて良かった」と話し合いました。

バドミントンは俊敏性と戦略を必要とします。脚と心臓とそして頭脳の強化に抜群の効果があります。皆さん、夫婦でバドミントンをしませんか？

